

飛翔 2018



大野高校通信

発行責任者：校長 清川 義彦

●第70回岩手県高等学校総合体育大会

総合開会式

5月22日(火) 県営陸上競技場において
県高総体の総合開会式が開催されました。
今回は、第70回記念大会ということで、全校で参加してきました。



大野高校の誇りを胸に、堂々の入場行進。
ブラス隊は、3年B組 細越 輪
旗手は、3年A組 松浦 直生
優勝旗保持者は、3年B組 岡堀 碧
がそれぞれ立派に務めました。



入場行進した選手は、卓球・サッカー・バスケット
バレー・ソフトテニス・野球の計30名。
今回新調した、横断幕とマフラータオルを掲げ、
「創立70周年」もアピールしました！

大野高校グレんジャーは健在！
今年も他校生徒から大人気でした。



～総合開会式に参加して～

●1年生

今日は、私達1年生にとって始めての高総体開会式でした。開会式の後に、岩手の有名なアスリート5名の方々からお話を聞くことができ、とてもいい経験になりました。各校がそれぞれ独自の応援をしてとても印象に残っています。

(1年A組 女子)

●1年生

私は毎年テレビで開会式のニュースを観ていましたが、テレビで観るよりもすごく迫力があり、各校の応援も素晴らしいのだと実感しました。また高総体が成り立っているのも沢山の人の支えがあるからなんだと感じました。だから競技会でも一人一人が全力を尽くし、誇りをもって臨めれば良いと思いました。

(1年B組 女子)

●行進生徒

以前は応援席から見ていた行進を自分が体験して、県内全ての学校の人の前で歩く緊張感とそれぞれの学校のやる気を肌で感じることができました。また、今回は記念大会で、岩手県のアスリートの方々からスーパーキッズの中学生がメッセージをくれたので、それを参考に部活動を頑張りたいと思いました。(2年A組 大戸 弥生)

●応援団

今年は70回記念で例年以上に盛り上がりがあった。さんさ踊りと書道のコラボパフォーマンスなど記念大会に相応しい開会式だった。他にも県内全ての学校による応援はすごかった。大野高校の応援もとても良かったと思う。特に1年生は入学直後の大変な中、応援練習についてきてくれて、その結果全体としてもいい応援ができた。

これまで開会式を支えてくれた多くの方々へ感謝することを忘れず、今後も大野高校を盛り上げていきたい。

(2年A組 菅蒲澤 慶弥)

●選手

総合開会式に参加して、最後の高総体という実感がわいてきました。今回は、応援席にいましたが、行進生徒全員が堂々としていました。私は、今回が最後の高総体なので、親や先生方、指導して下さった方々に感謝し、できる最高のパフォーマンスをしていきたいです。

(卓球部 3年B組 棚木澤 誠也)

●高総体(前期日程)競技報告

バスケットボール

5月24日(木)～25日(金) 奥州市総合体育館

- ・男子 1回戦 大野 86 - 68 一関高専
- 2回戦 大野 100 - 58 宮古水産
- 3回戦 大野 38 - 163 盛岡南(今大会準優勝)
- ・女子 1回戦 大野 61 - 98 大船渡



今回の高総体は、部員不足で他の部やマネージャーに参加してもらい試合に出ることができました。大会前は、怪我等でメンバーが揃わないときもありました。ですが、大会当日まで気持ちを切らさず取り組みました。女子は6人という少ない人数で最後まで戦い抜きました。主将としてガードとして、今までで最高のプレイをすることができました。試合に出してくれた他部員や顧問の先生方に感謝しています。

(女子主将3年A組 泥澤 芽依)

練習でやってきたことができた場面もあったが、強い相手には思い通りにいかないことが多かった。ディフェンスが強くなるとパスミスなど多くなったので、そういったところを新人戦までに改善していきたい。

(男子主将2年B組 太内田 智宣)

3回戦で優勝候補の盛岡南と対戦しました。1、2回戦とは違い、ディフェンスのあたりが厳しく、シュートを決めるのが大変でした。自分は、第3ピリオドで怪我をしてしまい、その後の試合に出られなくなりました。怪我は痛かったです。最後まで試合に出なかったという気持ちがありました。チームの仲間が最後まで諦めずに戦っている姿を見て、一緒に戦えないことに悔しい思いでいっぱいでした。

(男子 1年B組 鈴木 優斗)

女子の初戦は大船渡でした。私は日々の部活で積み重ねてきた成果を最後に発揮できてのではないかと思います。負けてしまい悔しい思いはありますが、怪我をしながらも2勝した男子のおかげで楽しい大会となりました。最後まで応援、指導して下さった先生方、友人、家族にもしっかり感謝したいです。ありがとうございました。(女子3年)

サッカー

5月26日(土) 富士大学サッカー場
1回戦 大野 1 - 10 釜石商工



今までまとまることに苦労したチームでしたが、高総体が近づくにつれ全員が試合に勝ちたいという気持ちが前面にでてきました。結果は1-10の大差で負けてしまいましたが、試合内容は悪くなく、ゴールまで迫るシーンが多くあったので、楽しく終わることができてよかったと思います。(主将 3年B組 高山 太尊)

序盤で波に乗れず、大きく点差をつけられてしまった。初戦敗退という残念な結果に終わってしまったが、一矢報いることができた。サッカー人生で最も静かなシュートになってしまったことが、少し心残りだったけど、得点できて気持ちよかった。(3年)

学校の様子 (5月のおもな行事から)

登校指導 (5/2)

学校・PTA合同の登校指導を実施しました。交通事故防止と交通マナーの徹底を図りました。9月にも2回目の登校指導を実施する予定です。



一人一芸交流祭 (5/3)

おおのキャンパスで開催された恒例の「一人一芸交流祭」のオープニングイベントで、大野高校吹奏楽部がミニコンサートをひらきました。大野中学校との合同で、ルパン三世のテーマなど演奏して、会場を大いに盛り上げました。



生徒総会 (5/10)

生徒会の活動報告・活動方針・予算等について、審議しました。『前期生徒総会では質疑・意見あわせて20名程の生徒が発言しました。生徒会にとって貴重な意見が出されたので今後活かしていきたい』(執行部 3年B組 細越 輪)



進路講演会 (5/13)

仙台市の納谷正基先生を招き進路講演会を開催しました。納谷先生はラジオ番組等での進路相談、多くの講演実績をお持ちで、「進路選択において大切な力」「高校生としてあるべき姿」等について、大野高校生にとっても大変貴重なご講演をいただきました。



PTA総会・70周年事業実行委員会 (5/13)

多数の保護者の皆様のご参加をいただき、PTA総会を開催しました。活動報告、今年度の計画、予算等について承認されました。その後、創立70周年事業実行委員会が開かれ、式典(10/27)、記念講演会、記念誌編集の計画等について協議しました。



壮行式 (5/17)

県高校総体の県大会に出場する卓球・バスケット・バレー・サッカーソフトテニス各部の活躍を期し、壮行式を実施しました。全校生徒から心を込めた力強いエールがおくられました。



教育実習生 高橋 梓海さん (大野高卒業生) を紹介します!



【氏名】高橋 梓海(たかはし あずみ)
【在籍】日本体育大学 体育学部体育学科 4年
【出身】花巻市⇒大野中学校⇒大野高校
【競技】卓球
【教科】保健体育
【実習】5月15日～6月1日

○教育実習の感想

『教員というのは、大変な仕事だなと実感しました。でもやりがいあるし、楽しいです。改めて教員になりたいと強く思いました。将来は、お世話になったこの大野で、子ども達に卓球を指導したいと思います。大野高校の生徒の皆さんには、高校時代を無駄にすることなく、頑張って過ごして欲しいです。』



【競技実績】

- 高校時代
インターハイ3年連続(団体・シングルス・ダブルス)
東北大会 ダブルス優勝 シングルス2位
- 大学時代
全国学生選抜大会 シングルス3位
希望郷いわて国体 成年女子 予選リーグ2勝2敗

『学校へ行こう週間』のお知らせ

6月14日(木)～20日(水) 土日を除く5日間、大野高校を一般公開します!

- 6月14日(木) 体育祭①(開会式 競技…全体競技=集団行動・長縄、バスケットボール)
- 15日(金) 体育祭②(競技…全体競技=全員リレー、ソフトボール、バレーボール 閉会式)
- 6月18日(月)～20日(水) 通常授業 9:05～15:30 部活動 15:45～

※ どなたでもご覧いただけます。授業、体育祭における生徒の様子を是非見にいらしてください。